

# 令和8年第2回鹿角市議会定例会 代表質問

□質問順位及び質問所要時間

3月10日（火）午前10時～

- |   |      |    |        |       |
|---|------|----|--------|-------|
| 1 | 田村富男 | 議員 | 鹿真会・公明 | (60分) |
| 2 | 湯瀬弘充 | 議員 | 新時代かつの | (60分) |
| 3 | 浅石昌敏 | 議員 | 誠心会    | (60分) |

□質問時間割当表

	10:00	11:00	11:10	12:10	13:00	14:00
3月10日 (火)	田村富男 (60分)	休憩 10分間	湯瀬弘充 (60分)	休 憩	浅石昌敏 (60分)	

# 令和 8 年 第 2 回 鹿 角 市 議 会 定 例 会 代 表 質 問

No.1

順位	1	会派名	鹿真会・公明	代表質問者	田村 富男	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨			
1		まちなか居住について		<p>① コンパクトなまちづくりとして、市がまちなかの市有地の活用や土地の新規取得により宅地を整備して貸し付け、希望する市民が住宅を建設するという誘導策を行う考えはないか伺う。さらに、特に移住者には、例えば 100 坪程度を転出や死亡時には市に返還してもらう条件で、無料で貸し付けてはどうか。</p> <p>② 高齢者世帯等が冬期間まちなかに移り住むことができる住宅の整備など、コンパクトなまちづくりをさらに進める考えはないか伺う。</p>			
2		庁舎への喫煙室の整備について		<p>① 健康に留意しながら喫煙環境を整備していくことが有益だと考えるが、本庁舎周辺への喫煙所の整備について、新市長の下、再考する考えはないか伺う。</p>			
3		旧十和田高校跡地の活用について		<p>① 旧十和田高校の跡地利用について、令和 7 年 6 月定例会の一般質問では「県による建物の解体を前提とした跡地の利活用について、現在実施している市民アンケートで、市が実施することの是非と取得した場合の活用方法について、市民の意向を確認している」とのことだったが、市民アンケートの結果とそれを受けた現在の市の検討状況を伺う。</p> <p>② 跡地利用がまだ流動的である場合には、今後の幼児・児童数の減少を踏まえて、幼保・小中一貫校を、盛土等の対策を講じた上で、旧十和田高校跡地に新築整備する考えはないか伺う。</p>			
4		毛馬内盆踊り会館の整備について		<p>① 保存伝承と賑わい創出のため、旧商家をリフォームして毛馬内盆踊り会館を整備し、十和田市民センターの附属施設として管理することはできないか伺う。</p>			
5		大湯ストーンサークル館への飲食・物販機能の追加について		<p>① 今年度、市が策定している「特別史跡大湯環状列石第二次環境整備基本計画」には、ガイダンス施設のリニューアルについてどのように盛り込まれているか。また、盛り込まれている場合、いつ実現するのか伺う。さらに、大湯ストーンサークル館への飲食・物販機能の追加は、来訪客のニーズを満たす不可欠な取り組みであると考えるが、諸規制や景観計画上、実現可能なものか伺う。</p>			

# 令和 8 年 第 2 回 鹿 角 市 議 会 定 例 会 代 表 質 問

No.2

順位	1	会派名	鹿真会・公明	代表質問者	田村 富男	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨			
6		屋内遊び場の整備について		① 空き校舎の体育館を土床にして、熊の出没や酷暑を気にせず、子供たちがのびのびと遊べる屋内遊び場を整備できないか伺う。			
7		大湯地区における温泉を活用した地域活性化について		① 旧大湯財産区所有の源泉の余り湯を活用し、市外からの利用を呼び込むことができる温水プールの再開や、ハウス栽培による高付加価値型農業の展開により地域活性化につなげられないか伺う。			

# 令和 8 年 第 2 回 鹿 角 市 議 会 定 例 会 代 表 質 問

No.1

順位	2	会派名	新時代かづの	代表質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨			
1		市政運営の基本姿勢について		<p>① 令和 8 年度当初予算は 196 億 500 万円である。施政方針においても「投資を呼び込み、誇りを育むまちへ」と述べているが、この各予算配分は整合しているのか。重点政策上位 3 項目とその配分額を具体的に示されたい。また、政策選択にあたり費用対効果、人口減少対策への寄与度、将来負担への影響などを数値評価しているか伺う。</p> <p>② 地方交付税は約 75 億円を占める。交付税依存構造からの脱却は重要課題である。市長任期中の自主財源比率の目標値を示されたい。また、ふるさと納税の活用、宿泊税検討、基金戦略活用などの新規財源確保策の具体的な考えと数値目標を伺う。</p> <p>③ 後期基本計画では「市民のウェルビーイング向上を図る」と明文化されている。しかし、中心概念でありながら、定義・目標値・測定方法が曖昧であれば、理念で終わる危険性がある。何をもって向上したと評価するのか、その定義、目標水準、測定方法を明確に示し、進捗管理をしていく考えはあるか伺う。</p>			
2		医療政策及び地域医療体制について		<p>① 策定予定の医療ビジョンについて、策定期限と対象期間について伺う。また、救急医療、小児医療、入院機能、在宅医療について、維持・縮小・強化の方向性の考えを明確に伺う。</p> <p>② 小児科常勤医派遣中止後の影響について、小児救急搬送平均時間、他市受診割合、市民不安等の把握状況を具体的に伺う。</p> <p>③ 医師確保対策について、確保目標人数及び達成手法などの考えを伺う。</p>			
3		企業誘致及び産業政策について		<p>① 市長の任期中における企業誘致の目標について、件数、雇用創出人数、投資額、税収効果などを具体的な数値で示す考えはあるか伺う。</p>			

# 令和 8 年 第 2 回 鹿 角 市 議 会 定 例 会 代 表 質 問

No.2

順位	2	会派名	新時代かづの	代表質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨			
4		風力発電事業の位置付け及び合意形成について		<p>② 本市として重点的に誘致を図る業種は何か。再生可能エネルギー関連産業、食品加工業、観光関連産業、製造業、IT・デジタル関連等を含め、産業構造全体の中でどのようなポートフォリオを描いているか。 また、特定産業への依存リスクをどのように認識し、分散を図るのか伺う。</p> <p>① 風力発電は産業政策、ゼロカーボン戦略、企業誘致の中でどのように位置付けているのか。推進する場合の基本スタンスを明確に伺う。</p> <p>② 環境影響、景観、野生動物、低周波音等への懸念に対し、市としてどのような科学的検証及び第三者評価、継続的モニタリング体制を求めるのか伺う。</p> <p>③ 風力発電事業に伴う経済効果（税収増、雇用創出、地域還元策）について試算を行う考えはあるか。また、市民への情報公開及び住民説明のプロセスを明文化する考えはあるか伺う。</p> <p>④ 地域との合意形成の成立基準を明文化する考えはあるか伺う。</p>			
5		教育行政について		<p>① ICT活用・個別最適化教育の成果について伺う。また、学力推移、不登校率、自己肯定感等の具体的指標をどのように設定し、公表していくのか併せて伺う。</p> <p>② 学校再編計画の策定スケジュール、判断基準や地域説明、保護者などからの意見収集等の開始時期を伺う。</p> <p>③ 市立小中学校の再編は財政効率化か、教育の質の向上か。どのような方向性で再編を進めるのか考えを伺う。</p>			

# 令和 8 年 第 2 回 鹿 角 市 議 会 定 例 会 代 表 質 問

No.3

順位	2	会派名	新時代かづの	代表質問者	湯瀬 弘充	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨			
6		市長の決意について		<p>① 市長は「投資を呼び込み、挑戦が生まれるまちへ」と述べられた。しかし、人口は減少し、地方交付税依存度は高い、医療体制は不安定、若年女性は流出していく。この現実の中で、縮小均衡型自治体になるか、成長戦略型自治体へ転換するのか。任期中、何を変えるのか。最後に、市長の明確な決意を伺う。</p>			

# 令和 8 年 第 2 回 鹿 角 市 議 会 定 例 会 代 表 質 問

No.1

順位	3	会派名	誠心会	代表質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60 分
質 問 事 項			質 問 要 旨				
1		市政運営について	<p>① 市長就任後 10 か月ほどであるが、鹿角の課題は何か、見えてきた事項について伺う。</p> <p>② 第 7 次総合計画前期基本計画が本年 3 月で終了となるが、どのような結果であるか。また、新年度から後期基本計画が始まるが、最重要として取り組むべき事業は何か。 なお、財政及び過疎債との整合性についても併せて伺う。</p>				
2		医療問題について	<p>① かづの厚生病院の存続が必須である。新年度から市ではどのような関わり方をしていくのか伺う。</p>				
3		ふるさと納税について	<p>① ふるさと納税については、今日まで一般質問等で何度も取り上げられてきたが、その都度できない理由、やる気のない理由ばかりであった。近隣自治体ではかなりの寄附額であり、本市の財政もひっ迫の一途であることから、真剣に取り組む必要がある。知恵を絞って、工夫を重ね、汗をかいて取り組む必要があると考えるが、見解を伺う。</p>				
4		農業問題について	<p>① 新年度、米の作付面積の大幅な減少が予想されるが、本年度と比較してどのくらいの作付面積になるか。また、短期的・中期的な作付面積の見込みについて、市の考えを伺う。</p> <p>② そばの作付は熊の誘引になると問題視されているが、来年度以降のそばの作付について、市の考えを伺う。</p> <p>③ 大雪の影響で、リンゴ・桃の木、ビニールハウス等で被害が発生している。詳しい調査はこれから行うものと思われるが、今後、どのように進めていくのか。支援策について、現状での市の考えを伺う。</p>				

# 令和 8 年 第 2 回 鹿 角 市 議 会 定 例 会 代 表 質 問

No.2

順位	3	会派名	誠心会	代表質問者	浅石 昌敏	質問所要時間	60 分
質 問 事 項				質 問 要 旨			
5		畜産問題について	① 畜産の担い手、労働力不足が続いている。スマート畜産導入支援が必要と考えるが、発情検知センサー、給餌ロボット、牛管理ソフトなどの導入支援をすることはできないか。 また、今後肉用牛農家の労働力不足に対して、どのように向き合っていくのか。産地維持に向けた中・長期的取り組み等について伺う。				
6		教育委員会の取り組みについて	① いじめ、食物アレルギー問題について、本年度の取り組みについて伺う。 また、新年度、学校教育において最重要と考える取り組み事項はどのようなことか伺う。				
7		スキーと駅伝のまちづくりについて	① 近年盛り上がりに欠けていると思われる。今後さらに盛り上げていくための施策、事業等について伺う。				
8		廃校舎について	① 旧末広小学校、旧草木小学校等の廃校舎について、今後の計画を伺う。				
9		除雪・排雪の対策について	① 本年度の除雪路線は、昨年度より 19.22 キロメートル減となっている。来年度以降、除雪業者との事前交渉・調査等を重ね、例年並みにできないものか伺う。				